

Lion

IWATE

2016
10
Oct.

- 地区ガバナー公式訪問統括
- シリーズ森③ ライオンズの森
- あづま海道に行く その3
- 我がクラブ自慢のアクティビティ
- 台風10号被害状況報告



ガバナー公式訪問統括

台風 10 号で被災された皆様へ謹んでお見舞い申し上げます。1 日も早く復旧・復興されますことを心よりお祈り申し上げます。

8 月 2 日に最初のガバナー公式訪問として 2R1Z を訪れ、台風で延期されましたが、9 月 5 日の 3R2Z を最終公式訪問先とし、岩手県内 10 ゾーンを訪問させて頂きました。三役懇談会では各クラブの現状を知る場として、意見交換をしようと臨みました。三役の皆様如何だったでしょうか、ガバナーと問題を共有して頂けたでしょうか。初めは緊張も有りましたが、会員増強や高齢化問題と核心に触れると、皆さんからも活発な意見が出されました。各クラブとも悩みは同じと感じましたが、その悩みを上手に解決されているクラブは勢いがあるように感じました。ライオンズクラブという年齢層の幅広い集団を、いかに思いを一つに活動していけるか、やはり改革が必要ですね。100 周年、今年が脱皮する良い区切りの年に成りそうです。ヒントは若者（＝年の基準は一般と違うかも）に活躍してもらうか、経験豊かな方々は如何にアドバイスを送れるか。そしてアクティビティの目的・目標を明確にして行えるかです。各クラブでは多くの地域に密着したアクティビティが行われている事に感謝しました。しかしその活動が世間に知らされているか、地域の若者にわかっているか。残念ながらこの点が不足していると考えられます。地域の新聞だけでは若者には伝わっていないのではないのでしょうか。やはり同じ志の同志を獲得するには、活動の情報発信をもっと検討する必要がありますように感じました。キャビネットとしてもこの点を検討して行きたいと思っています。

公式訪問が始まり、皆さんからの盛大な拍手、ガバナー入場。身の引き締まる思いで皆様に挨拶し



ながら壇上へ。国歌、ライオンズクラブの歌、粛々と進行されガバナー挨拶。今年度のガバナー方針、思いを理解していただく事が重要な課題でした。ライオンズクラブ 100 周年、新たなスタートを切る節目の年。世界中のライオンズが変革しようと動居中、332-B 地区も記念すべき時の各クラブ会長を中心により活発な活動を期待したい。先ずは、退会者の防止です。クラブの高齢化問題はありますが、今年度は退会者をゼロに出来ないか、そのためにはどうすれば良いか、一度皆さんで考えていただきたい。会員は活発なアクティビティ活動や、楽しい例会を経験してもらえれば自然と増えると思います。ライオンズは地域に密着した活動、それだけではなく LCIF を通して非常に大きな力を発揮していることも忘れてはいけません。あの震災でも巨額の LCIF 交付金が震災復興に役立っています。みなさんライオンズメンバーである事にもっと誇りを持つ。でも楽しくなければ、ライオンでない。楽しい例会、楽しいクラブ運営にも大いに期待しています。熱いガバナーの想いが伝えられました。きっとメンバーにもこの想いが伝わったと信じています。

懇親会は気持ちを入れ替えて、皆さんと楽しく談笑させていただきました。ありがとうございました。

今年度のガバナー公式訪問は 8 月中旬に、全て訪問すると言う厳しい日程でした。早く方針を伝え、今年度を皆さんに有効に使ってもらいたいとの、ガバナーの想いからでした。移動は会計の運転で、ガバナー、幹事、会計の三人で常に移動しました。行き帰りは感想も話しながら、動く執務室で色々と話し合いも出来、とても有意義な時間を共有できました。また、多くのクラブで活発な活動をされている事や、ゾーンの雰囲気の違いなども感じ取る事ができた事が大きな収穫でした。

それにしても岩手県は広いな～と三人の声がもれました事、最後に報告致します。

(文責：幹事 L. 鈴木雅彦)



第三回 ライオンズの森に夢をのせて



和賀 LC のライオンズの森

大きく育った杉で事務所を

北上川と和賀川が合流し美しい山々が連なる北上と、湯の里・西和賀は、奥羽山脈に抱かれ、四季折々の豊かな自然に守られてきました。森シリーズ第3回目は、和賀ライオンズクラブ様の「自然との共生活動」をテーマに、「フラワーロード」「古館展望神社公園」「夏油高原スキー場」「ライオンズの森」「ライオンズいこいの丘」「かたくりの里」を1日かけてL.高橋元会長に案内していただきました。

当日の打ち合わせのためクラブの事務局に入ってまず初めに拝見したのが、1枚のモノクロ写真でした。それは、CN15周年事業として、1982年4月24日に当時の高橋昭会長のもと、市有地に杉を植栽した写真でした。1ヘクタールに3千本の杉を植栽されたそうです。これこそがライオンズの森の始まりで、水神温泉の近くにひっそりとその森はありましたが、大きく伸びた杉は、35年の時間を感じさせるものでした。植栽当初、大きく育った杉で事務所を建てようと話していたそうですが、立派な事務所が建てられそうだと思います。

和賀ライオンズクラブ 会長 L.高橋元の話

35年前の先輩ライオンの皆さんが、大きな杉になったらそれで事務所を建てるのもいいねと話しながら植えた杉の木がこんなに大きく育ちました。未来を夢見ながらというところにロマンがあります。そのためにもちゃんと整備しないとね(笑)。



夏の夏油高原スキー場

CN50周年記念式典が9月25日に開催されました。冬の賑わいとは真逆の夏のスキー場。閑散としていましたが、オンシーズンに向けて日々の整備は欠かせないとのこと。見学当日も大きな重機で草刈りが行われていました。

和賀の美しい景色が眼下に

北上市都市整備都市計画課では、「きたかみ景観自然マップ」をHPで公開、100以上の景観が登録されており古館展望神社公園もその1つです。この公園の枝垂れ桜の植栽事業を4月、国際地球デー事業と題し実施したそうです。クラブでは眺望整備の植栽も行い、そこからは一望千里、田園風景の中の散居住宅と居久根（屋敷林）、奥羽の山並みや早池峰山も臨むことができます。

本年、和賀ライオンズクラブは、CN50周年を迎えるわけですが、その記念事業である「ライオンズいこいの丘」としての愛宕山周辺広場の整備事業の現場にも案内していただきました。ソメイヨシノ1本、枝垂れ桜5本の記念植樹、記念碑兼熊除け打木板の設置、通年活動して、ガクアジサイの植栽を予定されているそうです。10年事業ということですので次のCN60周年の時、この「ライオンズいこいの丘」がどのように整備されていくのか、今回のテーマ「自然との共生活動」に結びつく興味深い周年記念事業となるでしょう。

春にはぜひ来たい！

最後に向かったのは、西和賀の安ヶ沢カタクリ群生地でした。県道1号線を北上し、旧沢内地区にそれはあります。私たちが訪れた9月は当然花は咲いておらず、おまけに雨模様だったため、高橋会長のお話からその華やかな様子を想像することしかできません。群生地には一本のベニヤマザクラが生えており、カタクリとサクラの開花が重なる年は特に素晴らしい光景とのこと。その時期にぜひ訪ねてみたいと心に決め帰途につきました。

L. 菅原からのおまけ

今回の取材を通して感じたことは、2R2Zの4つのライオンズクラブの仲が非常に良いことでした。毎年4月と8月には、合同アクティビティとして北上展勝地「紫陽花ロード」整備事業、9月から10月には、北上フルマラソン直前に北上総合運動公園周辺道路清掃、今年11月には、ライオンズ100周年記念植樹を「展勝地公園開園100周年事業」として、桜の植樹を企画されているそうです。こういった形のアクティビティは各ゾーンでも参考になりそうです。



▲L. 菅原三多英市民環境委員長とL. 高橋元会長。ライオンズいこいの丘を案内していただきました



◀展望台、公園を囲むようにアジサイが植栽されています

▶「あじさい都市」は、北上市が目指そうとしている理想都市の呼称です

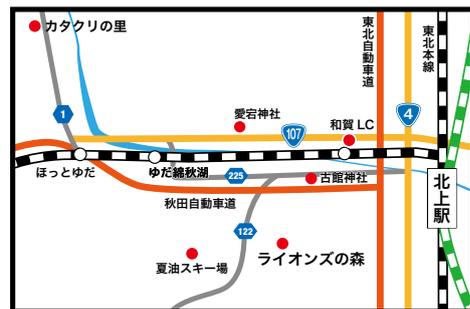


◀群生地を「かたくりの里」と名付けて、地域住民一丸で大切にしています



▲群生地周辺は、林道を含めて私有地です。マナーを守って観賞や散策をお願いします

▶桜の開花にあわせて「にしわがカタクリまつり」が開催されます。この大きな木に桜が咲き、足元にはカタクリが広がります



取材、文/L. 菅原公正

3R2Z 公式訪問報告

ガバナー公式訪問開催報告

3R2Z ZCP L.村上 滋

3R2Zの5クラブ合同ガバナー公式訪問は、当初8月30日に予定していましたが、台風10号を警戒して9月5日に延期しての開催となりました。月初めの月曜日開催にもかかわらず85名の参加をいただき、感謝申し上げます。

L.金野幸造地区ガバナーは挨拶の冒頭で、花巻での年次大会、福岡での国際大会に、病気をおして同伴してくれた奥様への感謝の言葉を述べられました。ガバナーご夫妻の絆の深さに、参加者一同感動いたしました。

ご挨拶の中で、ガバナーはキャビネットの方針などを丁寧に説明、特に今年がイリノイ州シカゴ市でライオンズクラブが生まれて100周年にあたることを強調されました。公式訪問の前に開催されたクラブ三役との懇談会でも、ガバナーとの意見交換を通して、この記念すべき年をライオンズクラブメンバーとして共有できることへの誇りを感じましたし、この節目に原点に返ること、時代の求める奉仕の為の次なる変化を果たそうという機運が、参加者それぞれに生まれたように感じられました。100周年に私たちができることを真摯に考える機会になったのではと思います。

懇親会では、ガバナー、森谷潤第一副地区ガバナー、ZCP、L.鈴木雅彦 CAB 幹事、主催5クラブ会長のメインテーブル以外は抽選で席を決めることに。これは、ゾーン内でクラブの壁を越えた融合を図るための試みでした。そして森谷第一副地区ガバナーのご挨拶と「ウィサーブ」のご発声で宴席は始まりました。一関中央ライオンズクラブ竹本裕一会長、鈴木和行幹事には、アトラクションとして津軽三味線 菅原聡氏のショーをプロモートしていただきました。一ヶ月に及んだ公式訪問の慰労会と、年次大会ホストクラブのゾーンとしての団結と決意発揚の場としての本会を、大いに盛り上げてもらったのです。最後に、年次大会実行委員長小岩丈郎ライオンの決意表明とローアで、懇親会は終了となりました。

改めて100周年という節目の年に、332-B 地区として果たすべきこと、3R2Zとして出来ること、そして個人が考えるべきことを、一人一人が原点に立ち返って考えていかなくてはと、ガバナー公式訪問を終えて感じました。最後になりましたが、閉会まで中座する会員もほとんどなく、盛会裏に終えることができ、皆様のご協力に感謝申し上げます。



ガバナーのご挨拶に一同感動です



菅原氏の三味線の音色に聞き入りました

おめでとうございます！ CN周年記念式典報告

CN40周年記念式典を終えて

住田ライオンズクラブ 会長 L.橋本 勝美

収穫の秋を控えた9月11日（日）、住田町農林会館において、住田ライオンズクラブCN40周年記念式典を開催いたしました。式典には、住田町長 多田欣一様、衆議院議員 黄川田徹様、ご来賓の皆様方、L.金野幸造地区ガバナーなど総勢 186 名が集い 40 周年を祝いました。記念事業としては、住田町運動公園ふれあい広場にベンチを 12 脚寄贈。これは 10 月 2 日の岩手国体公開競技カップ競技の際に披露されました。ガバナーより、祝辞の中でガバナーの重点目標の一つである岩手国体への協力に合致するものとお褒めいただきました。

式典は予定通り終了し、その後の祝賀会では、L.森谷純第一副地区ガバナーの発案により台風 10 号で被災された県内の方々への募金をお願いし 157,490 円が集まり、キャビネットへ送金いたしました。

打ち合わせでは、出席会員が少ない時もあり、開催できるのか不安もありました。しかし、式典・祝賀会では、正会員全員と家族会員多数の参加があり、改めて当クラブの結束力の強さを感じました。



CN50周年記念式典を終えて

和賀 LC 会長 L.高橋 元

雄々しい奥羽の山並み懐深く、錦絵の紅葉を前にしての夏油高原スキー場において、9月25日（日）に『和賀LCCN50周年並びに大阪南LC姉妹提携5周年』記念式典・祝賀会を、岩手県知事・達増拓也様はじめたくさんの来賓の皆様をお招きして開催いたしました。

当クラブは、1966年3月20日に県内13番目のクラブとして結成し、同年10月16日に認証状の伝達を受け、本年50周年を迎えました。また、大阪南LCとの姉妹提携は、2011年3月に発災した東日本大震災津波に際し、大阪南LCの被災地支援の橋渡しを縁に姉妹提携の機運が醸成さ

れ、同年12月に姉妹提携を締結し、本年5周年となっております。

記念事業は、(1) 市立和賀東中学校吹奏楽部へコントラバス寄贈、(2) 市立和賀西中学校へ体育館用暖房器具 2 基寄贈、(3) 和賀町横川目地域愛宕山公園へ記念植樹及び公園内環境整備。

本格的な紅葉シーズン到来を前に多くの皆様から 50 周年を祝っていただきました。来訪ライオンに心から感謝と御礼を申し上げます。



紫波LC CN50周年記念式典報告

紫波ライオンズクラブ 会長 L.阿部 正弘

たわわに実った稲穂が揺れる9月18日（日）。台風の影響により足元が悪い中にも関わらず、紫波町長 熊谷泉様をはじめとした御来賓の皆様方、L.金野幸造地区ガバナー、キャビネット役員並びにブラザークラブの皆様方のご臨席を賜り、記念式典を挙行了いたしました。

240 名という登録者数は、これまで開催してきた記念式典の中でも類を見ない人数であり、滞りや至らない点がないか不安でしたが、皆様方のご協力により式典は静粛に行われ、無事に終えることが出来ました。

また、祝賀会では和気あいあいとした雰囲気の中、

参加者からご協力いただき、台風 10 号による被害に対する義援金を募りました。想像以上の金額を募金して頂き、皆様のライオニズム精神がひしひしと感じられました。

ライオンズクラブ 100 周年という記念の年に、自クラブの 50 周年を迎えることが出来たという事は、得々たる心持であり、嬉しい限りであります。ブラザークラブの皆様方のご支援によるものと感謝いたしております。皆様方の更なるご健勝をご祈念申し上げます。



連載

あづま海道を行く

—その3—

イロハモミジの森



平泉町の月館から2.5km程北進すると前沢の赤生津（あこうづ）小学校が左手に見え、さらに200m程進むと月山神社の標柱があり右折、県道237号線に入る。1km程進むと月山神社の本殿が鎮座しているが、この本殿は明治10年（1877）に経塚山から遷座されたものであり、本来の月山神社はさらに奥にある。

鬱蒼とした木立ちの道を行くと、右手になだらかな植林地帯が見えて来た。この一帯はいわて生協と生母生産森林組合が主体となって昨年11月、1mを超す天然記念物イロハモミジの苗木31本を植林、「世界遺産・平泉を彩る紅葉の美しい森づくり」を目指している。春と秋には県内各地から有志が集まり下草刈りも実施しているという。

ここから道はさらに狭くなり曲がりくねっているが、やがて平坦になり月山展望台に着いた。車を駐車場に置き、月山神社奥の院である男二子（おふたご）神社を詣でる。

実はこの神社を参拝するのは理由がある。解説版でも紹介されているが、827年前、奥州藤原氏四代泰衡公の悲劇の死を弔い、泰衡公夫人が山伏に命じて建立したと伝えられる神社なのだ。源義経を死に追いやったとか、平泉を崩壊した張本人として、後世の評価は低い泰衡公だが、その神社が里人により800年に亘り守られている事実に感動する。

拝殿の裏には8mを超す巨石があるが、座禅石と呼ばれ、今でも座禅を組みに訪れる修験者がいるらしい。

今年、平泉では世界遺産5周年を祝して、折り紙で「ハスの花」を折るプロジェクトを実施している。ご承知のように「中尊寺ハス」は昭和25年（1950）の金色堂の調査において、泰衡公の首桶から発見された種を、平成10年（1998）、当時、神奈川県・恵泉女子短大の長島時子教授が発芽に成功、現在



イロハモミジの森づくり



月山神社（男二子神社）



にいたっている。

しかし泰衡公の首桶に誰がハスの花を手向けたか、誰も問わない。訪れたついでに妄想するが、私は泰衡公夫人だと思っている。それほど心優しい人でなければ、この山道険しい経塚山に神社を建立するわけがない。

ちなみに男二子神社の隣には女二子（めふたご）神社がある。この宮は幼児を抱く女神を浮き彫りにしている小さな石祠（せきし）だが、その女神の顔がなんとも愛くるしい。このためか、安産を祈り愛児の育成を願う女性の参拝が多いという。女二子神社の裏手を山頂に辿ると胆沢平野が一望でき、心晴れやかになった。

後日、史実確認のため資料を調べたら、作家の



三好京三さんも月山神社と泰衡公の関係について書き留められており「平泉を戦火から避けた泰衡がいたからこそ中尊寺、毛越寺も残った。歴史は勝者の論理で動く傾向がある。泰衡を正しく評価すべきだ」とのメッセージに胸が熱くなった。



愛くるしい女二子神社

浄圓寺と東館址（赤生津城）

月山神社からあづま海道に戻り、100 m程北上すると浄圓寺の標柱が見えて来る。ここから右折し、更に200 m程進んだところに月峯山浄圓寺がある。

参道入り口には高さ15 m程もある自然石の寺標が立っており、歴史の重みを感じる事が出来る。開山は400年程前になるが、当時からの松並木はすでになく、今はドウダンツツジが春の新緑、秋には境内を赤く染め、訪れる人を楽しませてくれるという。

さらに浄圓寺の楽しさは、境内に野球場やゲートボール場があったこと。なぜだろうとインタビューに応じてくれた奥様に質問したら、地域住民、特に青少年に対して寺院を解放し、早朝座禅会、スポーツ少年団活動、さらには森林愛護少年団活動にも意欲的に取り組み支援しているという御返事。まさにライオンズの地域社会奉仕と環境保全奉仕を地で行っているお寺様と感じた。

正直いうと、浄圓寺の和尚様がライオンズ会員であることを知ったのは取材の後である。

浄圓寺の北隣が東館址（赤生津城）である。



浄圓寺は東館の一角に建てられたというのが正解かもしれない。館は東西300 m、南北150 m程の広さの高台にある。この館は、奥州藤原氏四代泰衡公に仕えた山名義信によって建てられたと推測されている。また義信は国指定史跡として歴史にも名高い前沢の白鳥館にも居城したといわれており、東館址も安倍氏、藤原氏と関わりのある重要な拠点であったことは間違いない。

現在残っている遺構は、本丸、二の丸を備えた中世の典型的な山城で、敷地内の人家には、館に関連した屋号が残っているという。（ルポ／梅木隆詩）



月峯山浄圓寺

★ ★ ★ ★ ★ 我がクラブ自慢の



ブックスタート運動の推進

室根ライオンズクラブ 活動広報誌編集担当 L.千葉 繁美

室根ライオンズクラブでは、読書活動を助長させるために幼児から読書に親んでもらうようブックスタート事業を行っています。

ブックスタートとは、赤ちゃんがすくすく幸せに育って、という願いから絵本を贈り、地域で子育てを応援しようとするものです。

この事業を始めてから10年が経過しました。図書館と共催で、「室根読書の集い」と併せて、室根地域の9～10ヶ月健康診断該当幼児全員に対しクラブから1冊、賛同する会員4人から各1冊、計5冊の絵本を贈呈しています。また、CN15周年記念事業として市立室根図書館にライオンズ文庫を開設しました。文庫には毎年増冊しています。

親子読み聞かせ講演会も開催しています。講演会は、主に幼児に対する絵本の読み聞かせです。幼児の反応は素早く、講師の言葉で飛び跳

ねる子、言葉にならない声を出し喜ぶ子、母親の背中におんぶされている子の喜々とした表情、騒いでいる子も肝心のところで素早く反応することには驚きました。

ブックスタート運動は親子の関係をうまく結びつける方法の一つで、人の心を育てる手段です。大人になっても読書を通じ豊かな心で賢明な人生を送ることにつながります。

幼児が将来に向かって大きく羽ばたくことを願い、今後も継続します。



アクティビティ フォトグラフ

今月もたくさんの
アクティビティがありました！



アクティビティ! ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

盛岡花火の祭典後の清掃活動

盛岡南 LC 会長 L. 藤巻 譲治

8月6日土曜日、晴天の中、毎年恒例の盛岡花火の祭典が午後6時より始まり、約一万発の花火が観客を魅了しました。

8月7日日曜日、早朝6時より盛岡南 LC が毎年行うアクティビティの一つ、盛岡花火の祭典後の清掃を行いました。盛岡南 LC メンバー14名、盛岡市バドミントン協会に所属する各盛岡バドミントンクラブの保護者、児童26名の参加をいただき清掃活動を始めました。数年前に比べますとだいぶ分別されていますが、中にはペットボトル、ビン、缶、ゴミが混入している袋がありました。

約一時間ほどで終わり、分別されたゴミは回収業者をお願いしました。LC メンバー、盛岡市バドミントンクラブの保護者、児童の皆様ご協力、誠にありがとうございます。

今後も各団体の協力を得て、このアクティビ

ティを継続して参りますので、ますますライオンズクラブの知名度が上がるよう、ご協力ご指導、何卒宜しくお願い申し上げます。



アクティビティ フォトグラフ



裏表紙へ続く →

台風10号被害状況報告

撮影協力／花泉 LC 会長 L. 佐藤 豊
文／花泉 LC L. 熊谷 嘉高

9月14日台風10号により被災されたライオンズクラブにキャビネット幹事・会計のお見舞いの訪問に同行し取材に行ってきました。

朝7時一関を出発。久慈市に近づくにつれ、まず目に飛び込んできたのは久慈川の流木や瓦礫の山その中に車なども流されている様子でした。しかも対向車線は、所々陥没し片側通行になっており、当時の雨の量のもの凄さを目の当たりにしました。9時50分久慈ライオンズクラブ事務所に着きました。

久慈ライオンズクラブL. 對馬博貴^{つしま}会長の話によりますと、久慈LC会員の浸水被害は19人、いずれも身体被害が無かったのが幸い、久慈では久慈川2ヵ所の氾濫により郵便局1m80cm、岩手銀行1m、駅前1m位の水が上がって未だに泥かき作業に追われているそうです。今欲しいものということで、キャビネット幹事より土嚢袋1,000袋の提供を約束して参りました。

その後、對馬会長に手配いただき大変忙しい中、久慈市長と会いライオンズクラブの支援協力をお話しし、大変喜んでいただきました。

その後、12時25分陸中宮古ライオンズクラブ被災後初の例会の席に訪問しました。L. 西村弘美会長より陸中宮古の会員被害は7人で身体被害は無かったそうです。ただ、クラブ事務所が崩壊…約1mの浸水で事務用品クラブ備品が使えない状態になってしまいました。今欲しいものは、パソコンをはじめコピー機や文具などの事務所用品ということでした。

例会終了後事務所の方にも立ち寄りましてところ、床のドロなどもやっと片づいたようでしたが、掃除をするにも掃除用品が品切れで、ネットで買った西村会長の案内で事務所の被災状況を見て参りました。

本来は3ヵ所目、岩泉ライオンズクラブに回る予定でしたが、予想どおり岩手県は広すぎました、悔しくも断念し帰路に至りました。誠に申し訳ございません。

被災されたライオンの皆様方には心よりお見舞い申し上げ、県内外のライオンの仲間が応援しておりますので、一日も早い復興をお祈り致します。

支援状況 (9月24日現在)

日付	活動クラブ	現地クラブ	支援地域	支援内容	適用
9月 4日	石鳥谷 LC			支援物資提供	
9月 11日	MD332-E 山形		岩泉	支援物資提供と労力奉仕	
9月 11日	気仙沼 LC	岩泉龍泉洞 LC	岩泉	支援物資提供と労力奉仕 義援金	
9月 12日	1R1Z ZC 盛岡南 LC	岩泉龍泉洞 LC	岩泉	消毒用石灰 98 袋	LCIF 緊急支援金
9月 19日	弘前東奥 LC	岩泉龍泉洞 LC	岩泉	支援物資提供と労力奉仕	
9月 21日	上田城南 LC	久慈 LC	久慈	シーツ 1,000 枚 他	
9月 21日	久慈 LC	久慈 LC	久慈	土嚢袋 大小各 1,000 枚	LCIF 緊急支援金
9月 24日	1R1Z	岩泉龍泉洞 LC	岩泉	作業服 100 着	

※キャビネットで把握しているご支援の一覧です。

また、332-B 地区として地区内外のクラブからの義援金の受け皿として、地区の義援金口座を開設いたしました。

詳しくは 332-B 地区 HP(<http://www.lc332b.jp/>) をご覧になるか、各クラブ事務局にお問い合わせください。

支援活動を行っているクラブ・ゾーンの活動報告も随時受け付けています。その際の活動の様子がわかる写真の提供も併せてお願い致します。



◀久慈市役所の裏に置かれた、浸水した家財などの捨て場所



▲久慈市長と面談し、ライオンズクラブの支援を約束

▶陸中宮古ライオンズクラブ被災後初の例会を訪問



▲浸水した陸中宮古LCの事務所



◀久慈ライオンズクラブの事務所を訪問



▲岩泉町を訪問。道路の状況を把握するため、色分けをしてある道路地図



▲1R1Zから送った作業着



▲浸水した家屋から運び出された家財道具。久慈の町はすべてこの光景だった

他地区、各ゾーン、各クラブからたくさんの御支援をいただき、感謝申し上げます。少しでも被災された皆様のお役に立てる活動を続けていきましょう。

8月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	10日	犯罪被害者等支援
	27日	7LC合同ACT「希望郷いわて国体・いわて大会第3回レインボーグリーン大作戦」
	29日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
盛岡不来方LC	27日	7LC合同ACT「希望郷いわて国体・いわて大会第3回レインボーグリーン大作戦」
盛岡中津川LC	27日	7LC合同ACT「希望郷いわて国体・いわて大会第3回レインボーグリーン大作戦」
盛岡親武LC	27日	7LC合同ACT「希望郷いわて国体・いわて大会第3回レインボーグリーン大作戦」
	29日	LCIF献金（熊本地震指定）
盛岡南LC	7日	盛岡花火の採点後の清掃奉仕活動
	8日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
	8日	LCIF\$1000献金、LCIFクラブ献金（熊本地震指定）
	27日	7LC合同ACT「希望郷いわて国体・いわて大会第3回レインボーグリーン大作戦」
滝沢LC	27日	7LC合同ACT「希望郷いわて国体・いわて大会第3回レインボーグリーン大作戦」
玉山姫神LC	27日	7LC合同ACT「希望郷いわて国体・いわて大会第3回レインボーグリーン大作戦」
1R2Z		
岩手LC	-	
二戸LC	28日	献血推進活動
西根LC	4日	ライオンの森の手入れ
	5日	特養老人ホームむらさき苑夏祭り
安代LC	6日	第25回りんどう苑夏祭り
	25日	献血推進活動
2R1Z		
花巻LC	7日	豊沢川クリーン作戦
	21日	花火大会会場河川敷清掃
紫波LC	7日	青少年非行等防止合同パトロール
	15日	第1回薬物乱用防止PR活動
	21日	ライオンズの森環境整備
石鳥谷LC	2日	第44回石鳥谷書道大会
	6日	花北青雲高等学校吹奏楽部定期演奏会
	13日、14日	石鳥谷まつり、清掃奉仕
	27日	児童福祉施設ふれあいソフトボール大会
	15日	チャリティゴルフコンペ（事業資金獲得）

大迫早池峰LC	-	
花巻東LC	7日	豊沢川クリーン作戦
東和猿ヶ石LC	-	
矢巾LC	17日	矢幅駅に「貸与用雨傘」補充
2R2Z		
北上LC	7月1日~31日	資源回収リサイクル活動
	10日	花壇整備と周辺清掃
	26日	いわて学び希望基金に寄付
	26日	献血推進活動
	28日	ゾーン内合同ACT展勝地「あじさい剪定作業」
	31日	北上地区中学生弁論大会「わたしの主張」支援
	7月~8月	花壇に水やり
和賀LC	7月29日	献血推進活動2ヶ所
	8日	献血推進活動
	24日	資源回収活動
	28日	ゾーン合同ACT あじさい剪定作業
北上国見LC	7日	早期清掃奉仕
	28日	ゾーン合同ACT あじさい剪定作業
	14日	献血推進活動
江釣子LC	28日	ゾーン合同ACT あじさい剪定作業
	31日	わたしの主張 北上地区大会支援
3R1Z		
水沢LC	6日	水沢フラワーロード第2回全体作業
江刺岩手LC	19日	「オール江刺軟式野球部」に協力金
前沢LC	21日	献血推進活動
水沢中央LC	3日	JR水沢江刺駅前清掃
	6日	水沢フラワーロード第2回全体作業
金ヶ崎LC	15日	みどりの郷夏祭り後援
	28日	24時間テレビ「愛は地球を救う」募金活動
胆沢岩手LC	-	
3R2Z		
一関LC	18日	いわて被害者支援センター支援
	24日	リレーフォーライフジャパン2016いわて支援
	25日	環境保全清掃活動
平泉LC	25日	リレーフォーライフジャパン2016いわて支援
花泉LC	7日	花泉町夏祭りフリーマーケット開催（事業資金獲得）
一関中央LC	2日	使用済み切手 1000枚送付
	19日	藤の園夏祭り広場開催

一関敵美深LC	7月31日	第2回アウトドア大会
4R1Z		
千厩LC	1日~4日	千厩ふるさと運動支援事業
	4日	駒場運動公園草刈清掃
大東岩手LC	26日	「ありがとうメッセージ標語」への支援
東山LC	-	
藤沢岩手LC	14日	縄文野焼祭支援
川崎岩手LC	17日	弥栄子ども会合同早朝ごみ拾い
室根LC	7月31日	むろね夏祭り
	6日	室根孝養ハイツ夏まつり
	7日	折壁駅・新月駅構内外清掃
4R2Z		
大船渡LC	4日、12日、21日	ライオンズ農園野菜を大洋学園に贈る
	7日	大船渡市夏祭り花火大会開催後の早朝清掃
	29日	声の図書館点検と整備
陸前高田LC	6日	「鎮魂の碑」整備
住田LC	-	
大船渡五葉LC	-	
5R1Z		
宮古岩手LC	3日	鞭牛和尚像周辺の草刈奉仕活動
	5日	道の日in宮古 街頭パレード
久慈LC	29日	わたしの主張久慈地区大会
陸中宮古LC	5日	道の日in宮古 街頭パレード
	23日	第17回百獣の王ライオンコンペ開催

田野畑LC	22日	使用済み切手 2000枚送付
岩泉龍泉洞LC		花壇の整備 2日間
	29日	献血推進活動
5R2Z		
釜石LC	9日	釜石市戦没者追悼式参加
	17日	第422回LL奉仕活動
遠野LC	3日	障害者施設支援リサイクル品の回収
	7日	遠野市一斉河川清掃
釜石リアスLC	9日	釜石市戦没者追悼式参加
	19日	使用済み切手 1000枚送付
大槌LC	-	
陸中山田LC	-	
ライオネスクラブ		
西根LS	-	
レオクラブ		
盛岡LEO	9日	レオフォーラム
早池峰LEO	9日	レオフォーラム
石鳥谷LEO	9日	レオフォーラム
北上LEO	9日	レオフォーラム
	10日	環境美化奉仕
一関二高LEO	9日	レオフォーラム
釜石LEO	9日	レオフォーラム

会員動向

8月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入 / 再入 / 転入)
盛岡観武	中屋 敷 裕
東和猿ヶ石	瀬 川 恭
平泉	伊 藤 由 美
	佐 藤 弘 之
一関中央	千 葉 登 貴
久慈	中 新 井 田 聡
陸中宮古	駒 井 一 裕

8月 LCIF \$1000 献金

クラブ名	会員氏名	MJF回数
盛岡南	猿 舘 伸 俊	13





アクティビティ フォトグラフ

江釣子LC



2R2Z 合同 ACT アジサイ剪定

安代LC



カーブミラー清掃

滝沢LC



室根LC



前沢LC



献血推進活動

水沢中央LC



水沢フラワロード第2回全体作業

花泉LC



リレーフォーライフ参加

室根LC



お知らせ

クラブ名簿の内容に変更がありましたのでお知らせいたします。
盛岡南ライオンズクラブ クラブ事務局員 畠 嘉葉子

《表紙の写真:胆沢扇状地》

遠くに霞む奥羽山系からなだらかに広がる胆沢扇状地と前沢の町並。この一帯は地質学的に若い地層であるが、戦後の土壌改良によって肥沃な大地となり、県内屈指の農業地帯となった。

編集後記

10月1日に「希望郷いわて国体」が開幕。岩手県での国体開催は実に46年ぶりで、前回大会の開催を懐かしむ諸氏も多いのではないだろうか。46年前と変わらずにそこにあるのが、「おもてなし精神」だ。「花いっぱい運動」や「清掃活動」だけではなく、来県された選手をはじめとする関係者たちに「楽しんでほしい」という気持ちで、ボランティアスタッフとして大会を支えるのは、今も昔も変わらない。県内の各クラブのライオンたちも、様々な形で大会に貢献しているという報告も寄せられている。「ウィザーズ」の精神で取り組んでもらいたいと思う。次号では、そういった活動についての特集を予定している。乞うご期待。

(ライオンいわて編集委員会 委員一同)

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行日 2016年10月15日

発行人 L.金野幸造

編集長 L.菊地慶矩(一関中央LC)

副編集長 L.小野寺進(一関中央LC)、L.佐藤正彦(一関LC)

編集委員 L.村上耕一(平泉LC)、L.菅原徳哉(花泉LC)、
L.熊谷嘉高(花泉LC)、L.菅原公正(一関中央LC)
L.伊藤和江(一関厳美溪LC)

印刷 川崎印刷株式会社 〒029-4194 西磐井郡平泉町平泉字佐野原21

TEL:0191-46-4161 FAX:0191-46-4165

E-mail:kiyoe.s@kpc.co.jp

キャビネット事務局 〒020-0022 盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号

TEL:019-621-1415 FAX:019-621-1420

E-mail:office-332b-morioka@almond.ocn.ne.jp